

幼保小連携モデル事業 厚別区実践研究会

札幌市立あつべつきた幼稚園、北海道徳風学園札幌あおば幼稚園、札幌市立厚別北小学校

【連携の意義】

本校では、今年度あつべつきた幼稚園、札幌あおば幼稚園と1校2園による連携を実施した。あつべつきた幼稚園は隣接しており、札幌あおば幼稚園は校区内にある私立の幼稚園である。毎年あつべつきた幼稚園からは10名程度、札幌あおば幼稚園からは30名程度が本校に入学している。その年にもよるが、約半数程度の入学数である。

2園とも、数年前から施設の交流や本校5年生との交流を行ってきたが、2園からの入学者が多いという現状を踏まえ、今までは、本校児童とあつべつきた幼稚園、札幌あおば幼稚園の園児それぞれと交流を図ってきたが、今年度は1校2園の幼児、児童の交流、そして、教師間の交流も実施した。

これにより、

- ◆園児が安心して入学してからの生活を送ることができる。(小1プロブレムの防止)
 - ・5年生(次年度6年生)との交流。
 - ・複数の幼稚園との同時交流。
 - ・保護者の授業見学。
- ◆教師間の交流を図ることにより、発達や学びを確かにつなげていくことができる。
 - ・小学校の授業参観、幼稚園の保育参観

【今年度の取組】

<平成26年度推進計画>

6月6日	第1回推進会議(1校2園交流) ・担当者顔合わせ ・連携の内容について確認(日程調整など)
5月～8月	連携の実際 ・1校2園での連携の実施 ※学習や遊びを通して ※施設の交流 ・日程の確認と関係者への案内送付
10月～2月	連携の実際 ・1校2園での連携の実施 ※学習や遊びを通して ※昼食を通して
10月14日	第2回推進会議(1校1園交流) ・進捗状況の確認
2月17日	第3回推進会議(1校2園交流) ・連携のまとめ(成果と課題) ※原稿確認

札幌市教育委員会から発行されている幼保小の連携・接続のリーフレットでは、連携接続を4つのステップで捉えている。

ステップ1：施設の交流
ステップ2：異校種間の交流
ステップ3：教育課程の接続
ステップ4：一貫性のある保育・教育活動

本校では、以前から取り組んでいるステップ1に加え、ステップ2を中心に実施してきた。同時に2園と交流をもつこと、子どもの育ちに関わっての教師間の交流を中心に進めてきた。

【連携の実際】

＜ステップ1 施設の交流＞

① 小学校のグラウンドでの外遊び

[主なねらい]

(幼)・広いグラウンドで思う存分身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

(幼)・小学校への関心や親しみの気持ちとともに就学への期待をもつ。

○6月2日(月)実施



●グラウンドでの外遊び

あつべつきた幼稚園の園児が、運動会明けの小学校の休業日に実施。リレーをしたり、遊具を使用したり広いグラウンドで楽しそうに遊んでいた。

② 小学校のプールを利用したの水遊び

[主なねらい]

(幼)・大きなプールで思う存分水遊びを楽しむ。

○7月22日(火)、8月21日(木)、28日(木)実施

あつべつきた幼稚園の園児が水遊びに利用。施設の都合上、水深は70cmにしか下げることができなかったが、園児たちは、ビート板を使用し、大きなプールでの水遊びを楽しんでいた。



●プールでの水遊び

③ 小学校のグラウンドでの避難訓練

[主なねらい]

(幼)・小学校への2次避難の仕方を知るとともに、防災への意識をもつ。

○9月1日(月)実施

例年であれば、小学校の避難訓練のときに、あつべつきた幼稚園と合同で実施していたが予定していた日が荒天のため、今回は幼稚園が単独で実施した。

④ 小学校のグラウンドでの雪山遊び

[主なねらい]

(幼)・小学校の大きな雪山で思う存分身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

○2月23日(月)実施

本校の雪山でのスキー学習の終了後に、あつべつきた幼稚園の園児が、尻滑りなどを楽しんでいた。



●グラウンドでの雪山遊び

＜ステップ2 異校種間の交流＞

① 園児による小学校の運動会練習見学

[主なねらい]

(幼)・前年度修了した子どもたちの活動の様子を見学し、小学校への関心や親しみの気持ちをもつ。

(幼)・小学生の運動の様子を見学し、自分たちの遊びに取り入れたり、運動への意欲を高めたりする。

○5月の運動会練習時に実施

あつべつきた幼稚園の園児が、主に1・2年生のリズムや3・4年生の「よさこいソーラン」、5・6年生のスタントの練習の様子などを見学した。

② 教師による1年生の授業参観と教師間の交流

[主なねらい]

(幼教師)・前年度修了した子どもの育ちの様子を知る。

(幼小教師)・幼小の接続について見通しをもつ。

○6月12日(木)5校時実施

あつべつきた幼稚園と札幌あおば幼稚園の教師が、本校1年生の授業を参観。小学校入学後の子どもたちの様子を見学した。運動会を終えて小学校の生活に慣れつつある時期に設定した。その後、1校2園の教師による子どもの育ちについての交流を行った。幼稚園での育ちと小学校へ入学してからの育ちや変容を確認するだけでなく、小学校、幼稚園の教育について共通理解する場となった。



●教師による授業参観



●3校の教師間交流

③ 園児との遊びを通じた交流

[主なねらい]

(幼)5年生に親しみをもち、遊びを通して、興味や関心、遊びの幅を広げる。

(小)異年齢児と関わる体験を通して、人と関わる力を身に付ける。

(小)課題解決のために積極的に幼稚園の先生や保護者に話を聞くことができる。

(小)幼稚園児と関わる方法を考えたり、調べたりすることができる。



●遊びを通じた交流

○7月15日(火)2園と実施

○8月26日(火)札幌あおば幼稚園と実施

○8月27日(水)あつべつきた幼稚園と実施

本校5年生と2園の園児との遊びを通じた交流を全部で3回にわたって実施した。



●うさぎとの触れ合い

体育館やグラウンドを使用し
てのボール遊び（ソフトバレー、
サッカードッジボール）や鬼ご
っこ、音楽室での楽器体験、飼
育小屋にいるうさぎとの触れ合
いなど3校の子どもたちが、グ
ループに分かれて交流を図った。



●ソフトバレー体験

④ 教師による幼稚園教育の参観と教師間の交流

[主なねらい]

(小教師)・幼稚園の学びの芽生えが、小学校教育の学びに、どのようにつながっていくのかを知る機会とする。

○10月6日(月)～14日(火)実施



●幼稚園との教師間交流

9月19日(金)に行われた、あつべつきた幼稚園「地域保育公開」には、本校が遠足であったために参加することができなかったが、10月に行われた保育参観に小学校から6名の教師が参加。園児の遊びの姿や教師の支援の様子を見学した。その後行われたあつべつきた幼稚園との教師間交流では、幼稚園の共同的な学びや研究について交流を図った。

⑤ 園児による小学校学習発表会の見学

[主なねらい]

(幼)・身近な先輩の発表の様子を見学し、小学校への関心や就学への期待を高める。

(幼)・小学生の発表を見学し、自分たちの表現活動に取り入れたり、表現意欲を高めたりする。

(小)・発表を観てもらふことにより、自分たちの成長を感じたり、次の活動への意欲につながったりする。

○11月4日(火)、6日(木)実施

あつべつきた幼稚園は、11月6日の児童公開日に1年生の発表、そして4日に5年生の総練習を見学した。札幌あおば幼稚園は、11月6日に5年生の発表を見学した。

例年は、あつべつきた幼稚園が1年生の発表を見学するだけであったが、今年度は、交流した5年生の発表を2園とも見学した。1年生、5年生は自分たちの発表を観てもらふことにより、上級学年としての自覚と自信を深めていた。園児の憧れの表情で発表を観る様子が印象的であった。



●5年生の発表を観る園児たち

⑥ 親子による1年生の授業参観

[主なねらい]

(幼 保護者・園児)

- ・1年生の教室での学習の様子を見学することにより、就学への意識を高めたり、不安を取り除いたりしながら、親子で就学への準備を進める。

○12月16日(火)5校時実施



●親子による1年生の授業参観

1年生の国語と算数の学習を参観。園児が集中できる時間を考え、5校時の時間の中で自由に参観してもらった。参観後に、授業参観についてのアンケートを実施した。「子どもが、来年は小学生になる!という自覚を感じた」「入学への不安が減った」などの意見があった。実施時期は、「就学時健診から1日入学の間」、回数については、「1回」でよいという回答が多かった。

⑦ 学習・昼食を通しての交流、学校探検、教師間交流

[主なねらい]

(幼)・学習や昼食時の交流、学校を探検を通して就学への期待感をもつ。

(小)・幼稚園児との活動を通して、自分の成長を感じ、自信につなげる。

(小)・後輩を迎え入れる気持ちをもつ。

○2月17日(火)実施

あつべつきた幼稚園と2年生との交流を実施。合同の学習は体育のリズム体操を行い、その後学校見学へ。昼食交流では、2年生は給食、園児たちはアレルギーなどの課題もあり、弁当持参で交流を図った。



●園児との昼食交流

【成果と課題】

<成果>

- ・多くの子が入学する2園と、一層の連携を図ることができ、園児が小学校入学に対する不安を少しでも解消できたように考える。また、教師間の交流(3回)も深まり、子どもの育ちに関する話合いをスムーズに行うことができた。

<課題>

- ・今年度までの連携・接続を継続していくために、教職員のさらなる共通理解を図る。連携・接続の担当を校務分掌の中に位置付ける。これまでの記録(計画、反省)をしっかりと残していくことが大切になると考える。
- ・これから、ステップ3、ステップ4へとつなげていかなければならないが、いくつかの幼稚園、保育園から入学してくる中、どのように接続していくのか、区の幼保小連携推進協議会・幼保小連絡会などに参加しながら模索していく必要がある。

(資料 その1)

厚別北小学校・あつべつきた幼稚園・札幌あおば幼稚園 3校による連携・接続

月日	活動内容	場所	対象	主なねらい(○幼稚園 ●小学校 ◆教師)
5月	運動会練習見学	厚北小G	あつきた幼 年長児	○前年度修了した子どもたちの活動の様子を見学し、小学校への関心や親しみの気持ちをもつ。 ○小学生の運動の様子を見学し、自分たちの遊びに取り入れたい、運動への意欲を高めたいとする。
6月 ～11月	厚北小グラウンドでの外遊び ※運動会振替休業日 6月2日使用	厚北小G	あつきた幼 全園児	○広いグラウンドで思う存分身体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○(年長)小学校への関心や親しみの気持ちとともに就学への期待をもつ。
6月12日 (木)	厚北小1年授業参観 5校時(13:35～) 教師間交流15:45～	厚北小 会議室	3校関係職員	◆前年度修了した子どもの育ちの様子を知る。 ◆幼小の接続について見直しをもつ。
7月15日 (火)	遊びを通じた交流 ※5年児童は総合的な学習の一環として行う。	厚北小 体育館 他	あつきた幼 年長児 あおば幼 年長児 厚北小 5年児童	○5年生に親しみをもち、一緒に遊ぶ。 ○5年生との遊びを通して、興味や関心、遊びの幅を広げる。 ●異年齢児とかかわる体験を通して、人ととかかわる力を身につける。 ●課題解決のために積極的に幼稚園の先生や保護者に話を聞くことができる。 ●幼稚園児とかかわる方法を考えたり調べたりすることができる。
7月 ～8月	プールでの水遊び (7/22、8/21、29)	厚北小 プール	あつきた幼 年中長児	○大きなプールで思う存分水遊びを楽しむ。
9月1日 (金)	災害時避難訓練への参加	厚北小G	あつきた幼 全園児	○小学校への2次避難の仕方を知るとともに、防災への意識をもつ。
8月26日 (火)	遊びを通じた交流 ※5年児童は総合的な学習の一環として行う。	厚北小	あおば幼 年長児 厚北小 5年児童	○5年生に親しみをもち、一緒に遊ぶ。 ○5年生との遊びを通して、興味や関心、遊びの幅を広げる。 ●異年齢児とかかわる体験を通して、人ととかかわる力を身につける。 ●課題解決のために積極的に幼稚園の先生や保護者に話を聞くことができる。 ●幼稚園児とかかわる方法を考えたり調べたりすることができる。
8月27日 (水)	遊びを通じた交流 ※5年児童は総合的な学習の一環として行う。	厚北小	あつきた幼 年長児 厚北小 5年児童	○5年生に親しみをもち、一緒に遊ぶ。 ○5年生との遊びを通して、興味や関心、遊びの幅を広げる。 ●異年齢児とかかわる体験を通して、人ととかかわる力を身につける。 ●課題解決のために積極的に幼稚園の先生や保護者に話を聞くことができる。 ●幼稚園児とかかわる方法を考えたり調べたりすることができる。
10月6日 ～14日	幼稚園保育参観 教師間交流14日16:00～	あつきた 幼稚園	あつきた幼 全園児 あつきた幼 厚北小関係職員	◆幼稚園の学びの芽生えが、小学校教育の学びに、どのようにつながっていくのかを知る機会とする。
11月4日 (火) 11月6日 (木)	学習発表会見学	厚北小 体育館	あつきた幼 年長・年中児 あおば幼 年長児	○身近な先輩の発表の様子を見学し、小学校への関心や就学への期待を高める。 ○小学生の発表を見学し、自分たちの表現活動に取り入れたい、表現意欲を高めたいとする。 ●発表を観てもらうことにより、自分たちの成長を感じたり、次の活動への意欲につながりやすくなる。
12月16日 (火)	親子(保護者・園児)による1年生の授業参観 ※保護者アンケートの実施	厚北小 1年教室	厚北小1年児童 あつきた幼 年長児 あおば幼 年長児	○1年生の教室での学習の様子を見学することにより、就学への意識を高めたり、不安を取り除いたりしながら、親子で就学への準備を進める。
2月17日 (火)	学習を通しての交流 学校探検 昼食会(給食時) 教師間交流15:45～	厚北小 2年教室 他	あつきた幼 年長児 厚北小 2年児童	○学校を探検したり、学習や昼食時に交流をしたりすることで、就学への期待感をもつ。 ●幼稚園児との活動を通して、自分の成長を感じ、自信につながるだけでなく、後輩を迎え入れる気持ちをもつ。
2月23日 (月)	雪山遊び	厚北小G	あつきた幼 全園児	○小学校の大きな雪山で思う存分身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

(資料 その2)

平成26年11月20日

札幌市立あつべつきた幼稚園

札幌あおば幼稚園

年長組の保護者の皆様

札幌市立厚別北小学校

校長 長尾 明也

1 学年授業参観のご案内

冬が駆け足で近づいて来る気配が感じられるこのごろ、保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度、園児が安心して小学校に進学したり、幼稚園と小学校の間で子どもの育ちや学びをスムーズにつなげていくことを目的として、厚別北小学校及びあつべつきた幼稚園、札幌あおば幼稚園の間で、幼保小連携モデル事業を実施しております。これまでに、本校5年生と園児の遊びを通しての交流や幼稚園教諭による本校1年生の授業参観、また、教師間の子どもの育ちについての話し合いの場を設けるなど連携を進めて参りました。

そこで、さらなる試みとしまして、来年度就学する幼児とその保護者を対象にした親子による授業参観を下記の通り計画いたしました。本校1学年の学習活動の様子を2園の保護者の皆様に、園児とともに参観していただき、小学校の様子を知る一助となることを願っております。

つきましては、年末で多忙な時期かと存じますが、たくさんの皆様のご来校をお待ちしております。

なお、参加票は、参加を希望される方のみ12月4日(木)までに、各園の担任の先生までご提出ください。

記

1. 日 時 平成26年 12月16日(火) 13時35分～14時20分
2. 場 所 札幌市立厚別北小学校 2階 1学年教室(3クラス)
3. 学習内容 国語、算数
4. その他

・参加について、不明な点がございましたら、厚別北小学校(Tel 894-3011)までお知らせください。

授業参観参加票

(あつべつきた・札幌あおば) 幼稚園

保護者の方のお名前 ()

お子さんの名前 ()

12月4日(水)までに、各園の担任の先生へ

授業参観を終えてのアンケートにご協力ください！

本日は、1年生の授業をご参観いただき、ありがとうございます。

さて、今回は、幼保小連携モデル事業の一環として実施しました。来年度小学校に進学する保護者とお子さんを対象とし、小学1年生の学習の様子を参観いただき、小学校の様子を知っていただくだけでなく、お子さんが安心して入学を迎えることができる一助になればと考えて行ったものです。

つきましては、幼稚園と小学校の連携をさらに深め、子どもの成長をスムーズにつなげることができるよう、今回の事業に対する皆様のご意見をお聞きしたいと考えます。

お忙しい中大変申し訳ありませんが、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

Q 1 今日の授業参観で、学校の様子（学習の様子）を知ることができましたか。

- よくわかった
- まあまあわかった
- あまりわからなかった
- わからなかった

Q 2 今日のような授業参観を実施する時期はいつ頃がいいと思いますか。

- 就学時健診前
- 就学時健診から保護者説明会・一日入学前の間（今の時期）
- 保護者説明会・一日入学後から入学受付の間

Q 3 今日のような授業参観を実施する回数ほどのくらいがいいと思いますか。

- なくてもいい
- 1回
- 2回

Q 4 今回の事業について、ご意見ご要望があればご記入ください。